

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	令和7年度 第2回 嬉野市男女共同参画審議会		
開催日時	令和8年2月5日(木) 14:00~16:00		
開催場所	うれしの市民センター 会議室2		
傍聴の可否	(可) ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合はその理由			
出席者	委員	永田由美委員、松本泰宏委員、諸岡博子委員 白川久美子委員、原弘樹委員、田口香津子委員	
	事務局	企画政策課長(松本)、同副課長(織田)	
	その他	森委員、藤川委員、久我委員、山口委員、谷山委員は欠席	
会議の議題	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 令和6年度各課の行動計画取組状況検証・評価(2回目)  4. その他 5. 閉会		
配布資料	・ 令和6年度各課の行動計画取組状況調査票		
審議等の内容	別紙のとおり		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	3. 議題 (1) 令和6年度各課の行動計画取組状況検証・評価 (2回目)		
内 容	取組状況の検証・評価		
	会長  事務局	<p>本日は令和6年度の取組状況検証の2回目となります。ページごとに、事務局から説明をお願いします。</p> <p>今回は、基本目標の3と4の評価で、事業No.76からになります。取組状況表の件数や回数等、前年度との変更点新たな取り組みの内容等ありますが、前回も言いましたように、来年度から「現状」に変えています。「件数や回数等、一」を「件数、取組内容、回数、参加人数取り組み内容」まで含めたものを、この書き方で行いたいと思います。あと状況表の右側の、「新たな課題、問題点」とありますが「問題点」だけにしていきます。</p> <p>78番の「各地域コミュニティセンターでの啓発」とありますが、内容としては各コミュニティ活動では女性の参加もあり啓発ができていると企画政策課の方で回答しておりますが、担当課からの企画等はしてはおりませんので、実施「イ」にしていますけど、これは「ウ、実施できなかった」に訂正です。</p> <p>課題問題点としては実際のコミュニティでどういった活動が男女共同参画に繋がるか検討したいということで、担当課からは何もしていないような状況にはなっております。何かご意見お願いできますでしょうか？</p> <p>補足です。79番の人権に関する相談体制の充実とありますが、これは全部にアにはなっておりますけど、文化スポーツ振興課担当で、件数や回数等のところで、毎月定例の特設人権相談所の開設、人権週間5月12月における特設人権相談所の増設とあり、人数的には、年に1、2件ほどの相談があっているということです。82番の①ですが、男女平等の視点でということで企画政策課の方で、男女共同参画の啓発の映写会開催に合わせて市報やケーブルテレビで情報を発信したとありまして、この映写会は年1回開催です。令和6年度まではユースポで開催をしております。500名程度の参加がしております。過去最高の参加でした。補足ですが、今年はリバティの方で開催しましたが、少し減りました。</p> <p>あと83番の参加者も多かったっていうことに留めてますけども、500名参加になります。先ほどの82番と内容は同じです。</p>	

会長	それでは、委員さんの方からまず質問、意見も一緒に聞いてもらっていいですね。
委員	男女ネットワークからですが、映写会は、今年はリバティでしたが、嬉野ユースポで開催した時よりも少なかったです。でも音響は素晴らしかったです。 椅子もたくさんありますし。嬉野ばかりでなく、時々塩田の方でもすることも大事ですね。
会長	R7年度の評価は、来年度に上がってくるかと思います。
委員	77番です。区長の制度が市町や地区で違う。女性の区長誕生はなかなか難しいので、まずはその周りの役員や会計さんなどを目標にするなど、もう少し指標を下げて（変えて）いけば全くの0人にはならないのでないか。来年度の見直しとかにすればいいのかと。
会長	指標の見直しと言うと、計画を立てるときにという事ですか。
委員	資料で見れたらいいのかなと。水面下の動きも把握してたらいいのかなと。
事務局	役員さんたちを女性にという事ですか？
会長	担当課はどこになるか？
事務局	行政区長となると総務・防災課になるかと。なるべく女性目線をいれてという事は伝えるぐらい。その地区で次の区長の順番決めとかもある。会計さん等は女性もされている地区もある。
委員	民生委員は女性も多いですね。通常、区長、生産組合長、公民館長のそこあたりを変えるのは、そうとう難しいと思う。
委員	だいたい順番が決まっていますからね。
委員	少しずつ、県内市町でも女性区長も出てきた。自治体的にちょっと小体なのか分からないけど。
委員	（計画の目標である）2027年中に市の女性区長数5人は難しいと思う。ようやく地域コミュニティの副会長さんはそういう指標等を含めて、ものすごい言ってきた。それから女性になって、だいぶ違う。
会長	そっちの方（コミュニティ）がよっぽど進んでいるようだ。
委員	轟コミュニティ事務局長は女性ですね。 生産組合等はもう決まっていて、意外と入っていけないところがある。
会長	今、田口委員さんから言われた、行政区長さんとか公務員館長さんの研修会、そういう話を、知っていただく時間を何とか何とか時間を取ってもらいたい。
委員	吉野ヶ里で区長さん集めての講師による研修、ワークショップをする予定。以前、基山で開催した時は、結局、男だ女だっていうんじゃなくて、地域の担い手の成り手不足の中で、みんな協力して地域を活性化していくっていうときに、女性でもやる人はやっけて行こうっていう感じになって、今の考え方を繰り返してたら地域がどんどん廃れていくし、誰もしたくないっていう風になって、引き受けたら大変だ

	<p>となるから、大変じゃない仕組みをみんなで作って行って、そこでまた新しい人も入ってきて、それならやってみようかみたいな。若い世代はいろいろ意見があっても、反対に引っ張っていく側もいろいろ不安があり、みんなでやりましょう、いろんな人を巻き込んでやりましょうっていうような感じになり、民生委員さんが来てくれたりとか、いろいろ近隣の方が来てくれたり。区長さんはどうするかって話になったけど、いろんな人が居ていいねとなりました。アバンセが県からもらっている事業になります。嬉野市でも企画政策課が他の課と共同して開催したいと手を挙げてもらい、こういうふうにしたりしようって整えてくれたら講師を呼んで開催するなどできる。仕組みをちょっと考え直してもいいかなと思う。</p>
委員	<p>77番では研修会を開催することが困難とありますので、これを打ち破りましょう。</p>
会長	<p>区長さんも含めて、声をかけていきましょう。企画政策課だけでなく総務防災課も一緒になって啓発活動もしていきましょう。78番にもあるように、地域コミュニティも一緒になっていいんじゃないですか。参加人数は多くてもいいんですか。</p>
委員	<p>佐賀市は150人ぐらいでした。</p>
委員	<p>グループワークをした方が一番いいのかなと。</p>
会長	<p>事務局の方へ、審議会からの意見、要望っていうことでぜひお願いします。次、事務局の方から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>91番に補足申し上げます。文化スポーツ振興課で地区別研修会員として3市町（嬉野鹿島太良）合同、輪番制で行っており令和6年度は太良町で開催した人権同和は、市町の職員を対象に行ったものです。そして92番の教育総務課ですが、男女平等を意識した図書の購入に努めたとありますけど、購入後に図書館に特設コーナーをの設置をしていただきました。</p> <p>これは企画政策課と、あと教育総務課（図書館）が教育委員会部局になりますので、合同でしたということになります。</p> <p>93番、観光商工課、国県からの啓発案内を庁内掲示板を行い周知を図るようにしているってありますけど、これは職員向けに見える掲示板、パソコンで見れる分で職員向けに啓発をしたということです。</p> <p>96番の観光商工課のワークライフバランスに関する啓発ですけど働き方改革に働き方改革等に係る企業向けの啓発セミナー案内等ありますけど</p> <p>ここの最後のところですが、市民への周知については不足をしているというあり、</p> <p>この内容のところは右側の課題になってくるかなと思います。</p> <p>94番と96番取り企画政策分があり私の課のところなんですけど、ホームページ、SNS等で情報提供を考えていきたいってありますけど、問題・課題・問題点に書いてはおりますけど、何かよろしい検討ありましたら、ご教示願いたい。</p>
会長	<p>コロナでだいぶ在宅勤務とかも以前より進んでいるか。市役所ではどうですか。</p>
事務局	<p>テレワークされてる職員もいます。事前申請が必要で、事前に所属長に伝えないといけないので、勝手に</p>

	<p>はできない。 例えば外に出る必要のない仕事の人や、家で1人集中して仕事したほうがはかどるときはテレワークが向いていると考える。</p>
委員	<p>たくさんいるのか。</p>
事務局	<p>そこまで多くはないが、仕事の条件が当てはまる方がテレワークしているように思う。書類の自宅への持ち帰りはできないので、在宅のパソコンから職場のパソコンを見れる環境ありだったりとか、データを作成したりとかになる。外部の資料見たりとかはできないので、できることは限られている。</p>
委員	<p>これ情報提供を SNS やホームページでしたいと思ってもできないのは、何が原因なんですか。人が足りないとか？予算が足りないとか？時間がない？それができる人が少ない？</p>
事務局	<p>載せ方、見せ方っていうか、どういったのを書いたら一番わかりやすいのかなっていうのがあって。SNS とかじゃない方が、もっと伝わるのかなと思います。</p>
会長	<p>リーフレットとか？</p>
委員	<p>嬉野で身近に実践している人を取材して載せるとか、いろいろやり方はあると思う。</p>
事務局	<p>内容はこういったものの方が一番わかりやすいのかなっていうのがあります。</p>
委員	<p>掲示板に情報を載せるとか。何をしてもなくて何もしなかったら、まずはいいぐらいはできるのかなって思うんですけど、それよりももっといいものかと思ってるけど何もできないより、こういう啓発のことをちょっと周知するだけでも、まだいいのかなって思うんですけど。</p>
事務局	<p>観光商工課でされてるような形で一旦しようと思います。</p>
会長	<p>悩んで終わっちゃうよりはですね。</p>
委員	<p>何か結局これだと何か考えてるけど、でも何もやってませんっていうのと同じようになっちゃうから。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
事務局	<p>99番子育て未来課の分ですが、件数がなかったので補足します。ベビーマッサージの参加は3組6人。ゆつつら子育て教室ですが、これは両親学級になります。年間12回開催で27組51人参加があったそうです。</p>
	<p>福祉課のふれあい介護予防教室、各圏域に2回ずつとなっています。</p>
	<p>これは、全部で102人の参加です。</p>
	<p>在宅介護者交流事業ですが、35人の参加者になります。</p>
	<p>あと106番ですが、これも企画政策課の方なんですけど、男女共同参画に関する国際的な情報の収集であります。これはウになってまして、課題のところに、ジェンダーギャップ指数の提供、どういったことを市民へ向けて発信したらいいのかちょっとわからない状態であると、書いております。これも委員さんの方への提案ということで何か意見がありましたら、こうしたらいんじゃないかというのがありましたら、意見をお願いします。</p>
	<p>あと108番で、「女性の部長もいるので本部員にはなっているが、女性の配置は必要と考える」としておりますけどその女性の配置の前に「さらに」という言葉を付け加えてください。</p>
会長	<p>先ほど事務局の方からご意見があればということで、106番の男女共</p>

	<p>同参画に関する国際的な情報の収集というところで、事業の概要が、男女共同参画に関する国際的な動向や先進事例などの情報を収集し、市民への提供に努めます、の取り組みができなかったということで、課題問題点のところ、ジェンダーギャップ指数の日本の順位を市民へ提供するのか、どういったことを市民へ向けて発信したら良いのかわからないってということなんで、何か皆さんの中からこういうふうにしたらどうだろうかとかアイデアありましたらご意見お願いします。</p> <p>委員 国のジェンダーギャップ指数は日本って低いですよ。多分日本もいろんな自治体も同じような傾向だと思うんですね。特に政治とか先ほどの区長の話だといろいろ出てますね。そういったところでやはり女性が少ないっていうのは、そういったときに日本全体がこうだよっていう市の市民向けに発信したとしても、市民としては、ああそうなんだというくらいにしか受け取らないので、もしできるかどうかかわかんないですけど、嬉野として何か出せるのであれば、他の市町と比べて、例えば佐賀県で嬉野市は14あるけども、今8番目に高いとか2番目とかの表示をしてみても。</p> <p>委員 内閣府のホームページを見たら、都道府県ごとのデータというのがあって、それを見れる。例えば育休取得率の数字も出てくるし、市町村ごとに色分けしてあり、そして順位が20市町の中で、何が〇〇市が一番多いとか、嬉野市がどのくらいの位置で、佐賀県内では、ちょっとまだ進んでない等見れる。できたら進んでるところを積極的にPRしてもらいたいし、課題も分かる。平成22年ぐらいから23.4年目ぐらいになってるので、その変化も見れるし、それから都道府県ごとのジェンダーギャップ指数等も見れる。あと共同通信っていう報道機関と一緒に研究室がコラボしてホームページに日本のジェンダーギャップ指数を教育の分野では何県が一番進んでいるのか等見れる。嬉野市が載っていると身近に考えたりできる。市のホームページにリンク貼ったりするだけでもいいのでは。結果こんなところが進んでいるとか分かる。</p> <p>会長 委員 事務局 その画面は各自治体で印刷して出しても大丈夫なんですか？ 伝えたら大丈夫です。 国際的な情報の収集とあるので、一応その国際的な情報の収集の前に国だったり、あと都道府県別だったりとなるのかなど。</p> <p>会長 委員 国際的なデータと日本と都道府県と嬉野市で、国際的な視点が入ってればいいんじゃないですか。 結局、国際的な情報を収集するのはなぜかという、自分たちのところ（嬉野市）と比較して、世界がどういうチームで自分たちがどういうふうになるかっていうのをいろいろ比べられる。なんか身近に感じそうですね。</p> <p>会長 委員 貴重な情報をありがとうございます。 その中にも防災もあるんですよ。審議会とか女性の役員の数とかそういうのじゃなくて、防災とか管理における女性の占める割合。女性の視点が必要っていうのを、そのパーセンテージで分かる。</p> <p>委員 事務局 委員 110番のところですけど、施策に関する苦情を受け付けていないとありますが、受け付けてないわけじゃなくて、なかっただけですよ。はい、苦情ありませんでした。 111番。 職員の研修は、進んでるところはどんどんやろうとする。これからいろんな市の職員に対する意識啓発の研修は、自分たちでやらなきゃいけないと思う。県の考え方で、そこはそれぞれの計画を立てて職員</p>
--	--

会長 事務局	<p>の研修は自分たちの取り組みの中でやっていく時代になった。市の研修は自発的にするものと決めてやってもらった方がいいです。</p> <p>市役所職員の研修を企画する課はどこになるんですか。</p> <p>職員自体の研修は人事の方がしてます。</p> <p>人権研修等は文化スポーツ振興課です。その研修内容で、違います。</p>
会長 事務局	<p>年間の計画とかあるんですか。</p> <p>あると思います。絶対行かなければいけない研修もあります。</p>
会長 委員 委員	<p>男女共同の研修も計画的に入れていけばよい。</p> <p>意識的にやっけて行かないといけないのでは。</p> <p>セクハラ研修など、しないといけない研修にくっつけて意識してする といいかなと思います。</p>
会長 事務局 事務局	<p>研修のあり方については検討をお願いしたいという審議会の意見として伝えてもらえないでしょうかね。</p> <p>はい。</p> <p>17 ページ 119 番です。</p> <p>現状としてはですね現在は男女共同参画審議会の中で取り組み報告審議を行う。他の各種団体との連携に努めていきたいというのは、今後の課題で、できておりませんので、課題にスライドしてください。</p> <p>意見としては審議会があるのでその連絡会議まで必要ではないように思うと意見を書いておりますが。本当に連絡会議は必要なのか、委員の方の意見をお願いしたいです。提案になります。</p>
会長	<p>担当課は企画政策課で、事務局から皆さんのご意見をということで、119 番の男女共同参画連絡会議編成で「概要が行動計画の浸透があるため、市内の各種団体等の連携体制作りを検討します。」</p> <p>これはしてないということで、連絡会議が必要かということでの意見が欲しいということですかね。</p>
事務局 会長	<p>そうです。</p> <p>皆さんいかがでしょう。私からいいですか。</p> <p>取り組み内容のところで男女共同参画を審議会の中で取り組み、報告、審議を行ってあります。これは事業計画についての評価とか、そういうのを審議してるわけですね。これは、連絡会議の編成についてのことではないですね。そもそも、事務局から今、言われたのは、その連絡会議が必要かということをお皆さんに伺いたいという事ですね。</p>
事務局 会長	<p>はい、そうです。</p> <p>連絡会議はここに代表で来ていただけてますけど男女ネットワークとか地域婦人会とかですかね。そこで情報交換したりとかですか。</p>
事務局	<p>そうですね、委員さんがそれぞれ代表で来られているので、その中で意見交換、取り組み状況について、意見をいただいているので、連絡会議まで必要なのかなというのがあります。</p>
会長	<p>それぞれの団体の取り組みについては、審議会でも何も発表する事はしてないんですね。話し合ってるのは、この行動計画の話合いなので、ちょっと何か趣旨が違うかなと思うんですけど。</p> <p>何かこういう会議がせつかくあるので、時間的にちょっと審議ばかりしてたら、なかなかない時間ですけどね。そういう情報交換をする時間があつたらいいと思うが。</p>
委員	<p>ここの会議を利用して、同じ日に毎回しましょうと設定して、(連絡会議)したら良いのでは。</p>
委員	<p>2月にも男女ネットワークで行事をしようとして呼びかけましたが、応募がなかった。こういうときに、連絡協議会があれば、食改協や婦人会などにいろんな方たちにも宣伝できると考える。</p>
会長	<p>同じメンバーで連絡協議会を立ち上げて、審議会の後に同じ日に情報交換や宣伝というで開催してはどうですか。委員も兼ねてすれば良い</p>

	<p>事務局 会長</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>委員 事務局</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<p>のでは。</p> <p>同時に情報交換も宣伝もできるという事ですね。わかりました。</p> <p>では 120 番の環境下水道課の環境審議会はどんな方が集まってらっしゃるんですか。</p> <p>私、メンバーです。市役所 OB とか、区長さんとか。</p> <p>脱炭素に関わる方等。</p> <p>これは男女共同参画に関係ありますか？女性の参画がないとか？いないとか。</p> <p>いや、女性はいますよ。</p> <p>HP みると委員に女性はいらっしゃいます。</p> <p>メンバーは、婦人会、コミュニティ、学識経験者などですね。120 番のこれは、事業の概要にありますように、「市民からの意見を広く取り入れながら計画の策定・推進に努める」とありますので、これをしている課が意見を出していると思います。</p> <p>県の男女共同男女参画課から子供家庭課に移管するんですけど、県の事業として「佐賀県ほっとカフェ」がある。元々はコロナ禍のとき、女性をサポートするという目的と、女性の生理の貧困という生理用品を配るといふのがあります。この事業は、県内のいろんなところで行って、6 団体で 12 回、毎年 72 回開催して、1200 人ぐらいの人が来るようになったが令和 6 年度は、嬉野でも開催した。嬉野市でも何回かカフェしたんですけど、残念ながら、定期的に来てくださる人が定着しないで 1 年で嬉野では終わってしまった。この藤津地区が全くほっとカフェの拠点になりえてない状況。本当に、いろいろ困ってる人もいるかもしれんけど、なかなか地元に来て地域の中で困ってることを話すっていうのは、なかなかハードルがあるかも知れない。</p> <p>何かプライベートな事だから、あんまり困ってるなんて言えないのかもしれないですよ。</p> <p>来年は、取りまとめ等ありますので、審議会の開催は 7 月以降になるかと思えます。9、10 月ごろには開催したいので、よろしくお願ひします。今のメンバーの方の任期が、今年度の 3 月までになっております。開催する前にまた、委員のお願いをしたいと思ひます。ご協力お願ひします。審議会の中で意見をもらった連絡協議会の件も考えていきたいと思ひます。</p> <p>あと調査票の書き方ですが、取り組み内容のところ、現状や件数、回数、それから参加人数とか記入するように変更をお願いしたい。</p> <p>あと、調査票の右側の「新たな課題、問題点」は問題点だけと言われたが「課題、問題点」にしてもらって、「新たな」を取るといふ形でお願ひする。</p> <p>それから、職員向けの研修もお願ひしたい。</p> <p>研修をしないことがないようにしていただきたい。</p> <p>それぞれの課が主体的にするんじゃなく、それを何か年間通して計画的にしてほしい。市民向け、職員向けにちゃんとしていただきたい。</p>
その他		

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	4. その他		
内 容	(1) 今後の審議会開催予定について		
審議経過	事務局	今の委員さんは今年度3月で任期が終わる。 また来年度になってから任命する。	
その他			